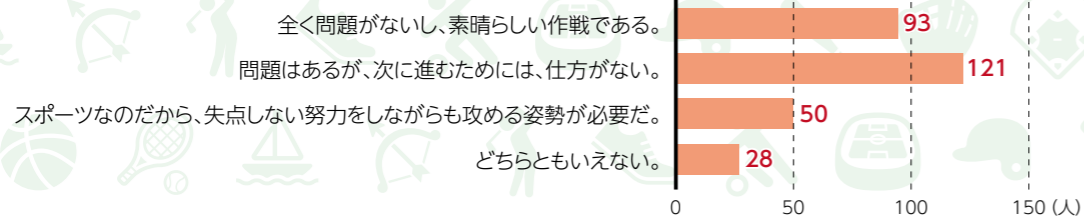
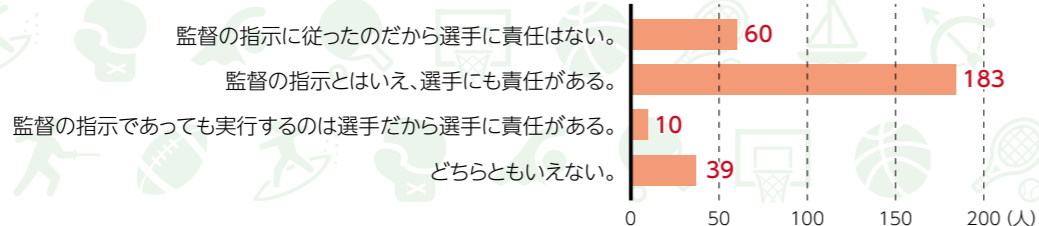


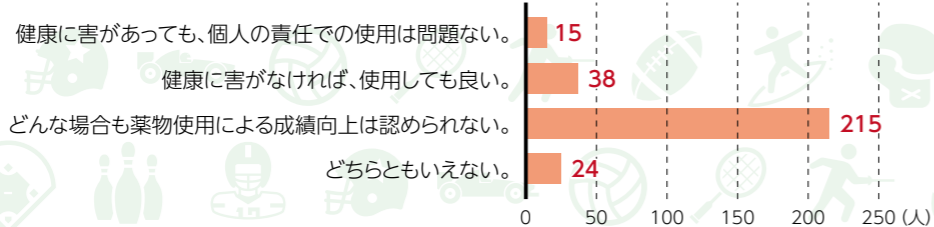
Q1 ワールドカップにおいて、日本は「決勝トーナメント進出のために」を理由に、負けているにもかかわらず10分以上ディフェンスにパス回しをして、賛否の議論がわきました。あなたはどのように思いますか。



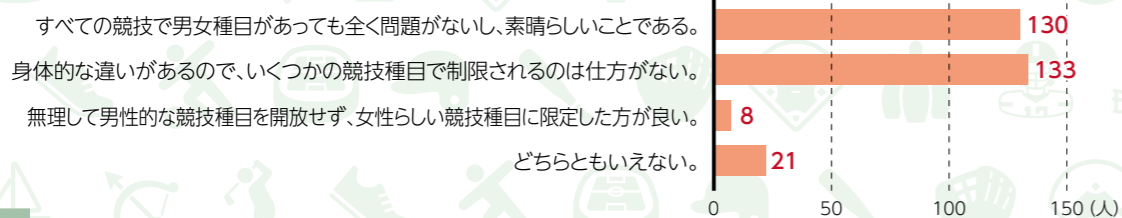
Q2 アメリカンフットボールにおいて、「悪質なタックル」が問題となりました。悪質なタックルを指示したとされる監督はもちろん責められるべきですが、間違った監督の指示に従った選手に問題があるとの声もあります。あなたはどのように思いますか。



Q3 国際オリンピック委員会はドーピングを禁止しています。しかし、健康に害を及ぼさない薬物の開発によるドーピングで記録を伸ばすことは良いことだと考える人もいます。あなたはどのように思いますか。



Q4 オリンピックではあらゆる競技で、男女が参加するべきだと考えられています。ただ一方で、男女の身体的適性によって、スポーツは制限されるべきだと考える人もいます。あなたはどのように思いますか。

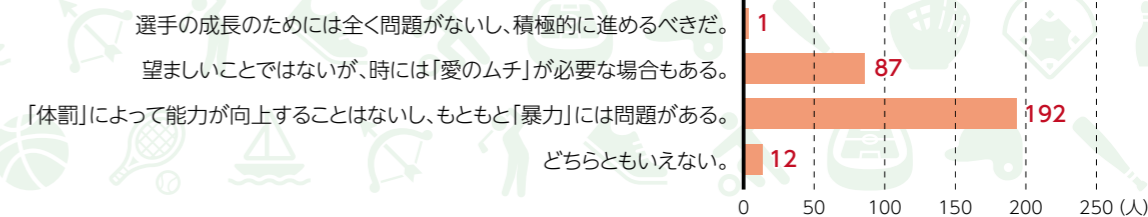


[アンケート期間]7月6日～8月11日
[対象]関大生 [回答者]292人

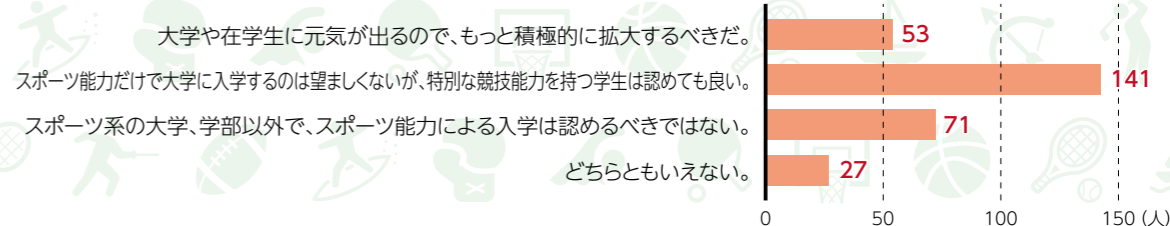
皆さんは「スポーツ倫理」という言葉を聞いたことがありますか？
簡単に言えば、スポーツをする時にも観戦する時にも大切にしたい事柄といえます。試合中のフェアプレーもその一つです。「スポーツ倫理」について考えてみましょう。

スポーツ倫理とは

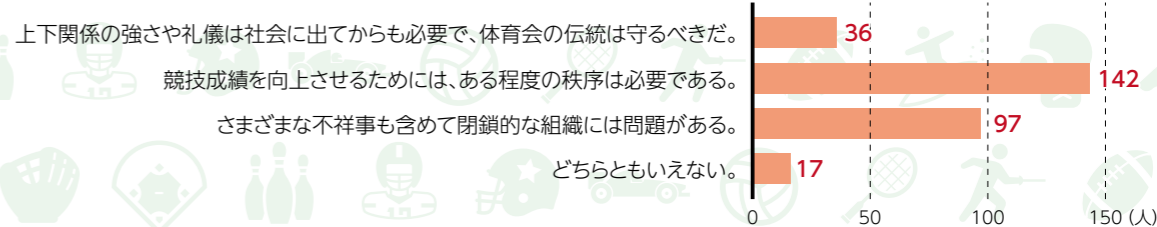
Q5 監督や指導者による「体罰」が問題となっています。しかし、選手のことを思った愛情ある「体罰」は許されるべきだという人もいます。あなたはどのように思いますか。



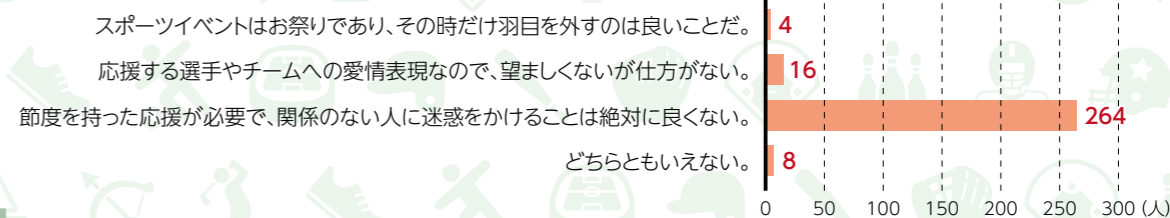
Q6 スポーツ系の大学や学部でなくても、競技成績によって入学できる制度を持つ学校や大学は多くなっています。あなたはどのように思いますか。



Q7 体育会の組織は先輩後輩の関係が強く、封建的だといわれます。ただ、現在の大学の体育会は、もっと近代的な組織運営がなされているという声もあります。あなたはどのように思いますか。



Q8 一部のファンがスタジアムだけでなく、電車の中や市街地で騒いだり、暴力事件を起こしたりすることが問題になっています。あなたはどのように思いますか。



PROFESSOR'S COMMENTS
社会学部 黒田勇教授

このアンケートの質問が作られた後も、ボクシング、体操とスポーツ界は「荒れて」います。東京オリンピックを2年後に控え、選手だけでなく指導者や組織管理者の「倫理」も問われているようです。さて、関大生の回答、基本的には「スポーツ倫理」を信頼する回答となっています。ただ、スポーツにおける「男女平等」に「条件付き」なのは、世界の方向とは異なっています

し、「体罰」についても、「愛のムチ」として認める意見が30%ほどあることは、世界のスポーツ指導の常識からかけ離れています。その意味では、関大生の多くは「現状肯定派」と言えるでしょう。私たち関大は、学是としての「学の実化」の中でも「体育の奨励」を謳い、スポーツの意義が明確に位置付けられています。さらに、関大には五輪メダリストの大島謙吉氏という大先輩がいます。大島氏は、人間の道徳心、理性を信じ、スポーツによって世界平和を達成しようとするオリンピック運動の日本における先駆者です。スポーツの「倫理」そしてその価値を改めて考えたいですね。

次号では、11月1日(木)～11月4日(日)に開催される「第41回統一学園祭」を4ページにわたって特集します。各学部の実行委員にインタビューし、学園祭にかける思いや意気込み、学部ならではの取り組みなどを紹介します。

10月号「関大誌上教室」アンケートプレゼント当選者の発表について

今号の「関大誌上教室」アンケート「スポーツ倫理について」にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。プレゼントの発表は、当選者のみ、インフォメーションシステム「個人伝言」で連絡します(10月1日に通知予定)。「関大誌上教室」のアンケートは次号以降も行う予定です。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。